

スーパーヘルゴン さび止め上塗り兼用合成樹脂調合ペイント

□ 規格表示
□ 特長

- JIS K5516 合成樹脂調合ペイント 1種
- ・短時間のインターバルで上塗りが可能(1日に2回塗装可能)。
 - ・JIS K5674 1種 と同等の防錆力を有しています。
 - ・防食性と耐候性を併せ持つ上兼用塗料です。
 - ・防火材料認定 (NM-8585、QM-9816、RM-9364)

□ 塗料性状

色		各色				
密度(g/cm ³)(23℃)		1.31 (白 つや有り)				
光沢		つや有り、7分つや有り、5分つや有り、3分つや有り				
引火点		38℃				
発火点		288℃ (参考値)				
消防法表示	化学名	合成樹脂エナメル塗料				
	危険物区分	第4類 第2石油類(非水溶性)				
	危険物等級	III (火気厳禁)				
有機溶剤区分		第2種				
毒劇物表示		－				
有害物表示		－				
ホルムアルデヒド放散等級	登録(認証)番号	N02344				
	区分表示	F☆☆☆☆				
問合せ先		http://www.toryo.or.jp/				
国連指針番号		1263/128				
環境性能	クロルビリス	配合せず	ホルムアルデヒド	0.1%未満	トルエン	配合せず
	キシレン	4%	パラジクロロベンゼン	配合せず	エチルベンゼン	1.5%
	スチレン(モノマー)	配合せず	フタル酸ジ-n-ブチル	配合せず	テトラヒドカン	配合せず
	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	配合せず	ダイアゾノ	配合せず	アセトアルデヒド	配合せず
	フェノールカルブ	配合せず	鉛	配合せず		
T V O C		30.3%				

- ・加熱残分(%) : 67 (白)
- つや有りのみ JIS K 5516 合成樹脂調合ペイント 1種 合格となります。

□ 調色適応

つや有り			7分つや有り			5分つや有り			3分つや有り			つや消し		
淡彩	中彩	濃彩	淡彩	中彩	濃彩	淡彩	中彩	濃彩	淡彩	中彩	濃彩	淡彩	中彩	濃彩
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×

- ・使用原色の種類、隠蔽性の関係上、目的の色相、つやに調整できない場合があります。

□ 塗装基準
下地調整:

- ・被塗面に付着したダスト・海塩粒子・水分・油そのほかの異質物を清掃し、清浄ケレンしてください。
- ・発錆部・劣化部は手工具、電動工具などによりISO St 3まで除錆してください。

荷姿:
希釈剤:
塗装方法:

15kg、4kg
塗料用シナー-A、塗料用シナー-SA

塗装方法	はけ、ローラー塗り	エアレススプレー塗り
希釈率	0~10%	5~15%
使用量	0.11kg/m ² /回	0.13kg/m ² /回
膜厚(ドライ)	35μm/回	35μm/回
膜厚(ウェット)	75μm/回	75μm/回

- ・上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。
- ・上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。
- ・希釈によって大きく粘度が下がりますので、希釈は少なめから塗装してください。
- ・低温時は塗料粘度が上がりますので、希釈してお使いください。
- ・一次圧0.4~0.5MPa 二次圧12~15MPa チップNo.163-615、617など

エアレス条件:
乾燥時間:

	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	40分	30分	20分
半硬化乾燥	3時間	2時間	90分
塗り重ね乾燥	24時間以上	4時間以上	4時間以上

- ・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

□ 注 意 事 項

- ・被塗物が結露などで濡れている場合は塗装を避けるか、十分水分を除去してから塗装を実施してください。
- ・旧塗膜の上に塗装するときにはサンドペーパー、ワイヤーブラシ等で目荒らししてから塗装してください。
- ・開缶後は皮張りがしやすいため、表面にうすく希釈剤を張り、ふたをしておくと、皮張りを遅くすることができます。
- ・開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は、密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- ・塗料温度が10℃以下になると非常に粘度が高くなり、シンナーが混ざりにくくなりますので、希釈時はよく攪拌してから塗装してください。
- ・希釈しすぎるとダレやすくなりますので、気温に応じて希釈率を変えてください。
- ・塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上、また換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
- ・塗料温度が10℃以下になると非常に粘度が高くなります。刷毛・ローラー塗装の場合は希釈率10%を上限とし、エアレス塗装の場合は希釈率15%を上限として、常温時より希釈を多めにして塗装してください。
- ・被塗物の形状、素地の状態、色相によっては隠れにくいことがあります。その場合には先行塗りを実施してください。
- ・中毛ローラーで塗装すると仕上がり外観が悪くなることがあります。その際は短毛ローラーで塗装してください。
- ・塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
- ・所定の膜厚を下回りますと、極度に性能が低下しますので、規定の膜厚を守ってください。
- ・新設垂鉛面・コンクリート・没水部への適用は避けてください。
- ・水に常時接触する箇所、あるいは水没する所には適用を避けてください。
- ・室内の暗所では塗装後に黄変する場合があります。
- ・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
- ・塗料が付着した可燃物（ウエス、ダンボール等）や塗料カス、スプレーダスト等は自然発火の恐れがあります。速やかに廃却処分するか、容器に入った水に浸して処理してください。
- ・つや調整品では、塗り継ぎや補修でつやむらが出やすいので、面を切って

通して塗装してください。

- ・つや調整品は被塗物の形状、素地の状態、膜厚、色相、塗り重ね乾燥時間などにより、実際のつやと若干違って見える場合がありますので、事前に試し塗りをして確認してください。
- ・つや調整品は、使用中にも塗料液が分離しやすい場合がありますので、適宜かくはんしながらご使用ください。
- ・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
- ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- ・製品安全に関する詳細な内容は安全データシート（SDS）をご参照ください。
- ・記載内容については予告なく変更することがあります。

●本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

●本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

●Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. ※この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。